

「町田市公共施設再編計画」に掲げる「再編の取組」の検討状況について

機能分類	施設分類	施設数	主な施設(2025年3月末時点)
A 教育	小学校	42	小学校 ※2026年4月1日時点では、小学校統合により40施設
	中学校	20	中学校
	その他教育関連施設	1	教育センター ※2026年4月1日時点では中学校給食センター整備等により5施設
B 子ども・子育て	保育園・子ども発達センター	7	公設公営保育園 5、公設民営保育園、子ども発達センター
	学童保育クラブ	42	学童保育クラブ ※2026年4月1日時点では、小学校統合に伴い40施設
	子どもセンター・子どもクラブ等	13	子どもセンター 6(分館含む)、子どもクラブ 6、子ども創造キャンパスひなた村
C 高齢・障がい福祉	ふれあい館	6	単独施設 2、複合施設 4
	介護保険施設	10	公設デイサービス
	その他高齢者福祉施設	2	わくわくプラザ町田、高齢者指定収集袋減免事業用倉庫・作業場
	障がい福祉施設	9	わさびだ療育園、町田ダリア園、町田リス園、大賀藕絲館、授産センター、ゆめ工房、こころみ、せりがや会館、グループホームはるかぜ
D 保健・医療	保健施設	4	保健所中町庁舎、健康福祉会館、鶴川・忠生保健センター
	医療施設	2	町田市民病院、町田市民病院たけのこ保育室(旧市立看護専門学校)
E 防災	消防器具置場	38	消防器具置場
	災害備蓄倉庫等	11	災害備蓄倉庫 5、防災倉庫 5、防災行政無線小山田中継局舎等
F 集会	市民センター	6	忠生・鶴川・南・なるせ駅前・小山・堺市民センター
	コミュニティセンター	7	玉川学園・木曽山崎・つくし野・成瀬・三輪・木曽森野・上小山田コミュニティセンター
	町内会・自治会等集会施設	6	中規模集会施設 4、その他の集会施設 2
	その他集会施設	2	町田市民フォーラム、町田市文化交流センター
G 公園・緑地	公園・緑地(都市インフラ施設)	831	都市公園 732、都市公園以外の公園 82、町田市ふるさとの森(市立公園を除く) 17
	公園施設	37	建物(スポーツ施設、美術館等を除く)を有する公園
H 図書・生涯学習	図書館	7	中央・さるびあ・鶴川駅前・忠生・堺・木曽山崎・金森図書館
	生涯学習施設	1	生涯学習センター
I 文化・芸術	文化ホール	2	町田市民ホール、鶴川緑の交流館(和光大学ポブリホール鶴川)
	美術館・博物館	2	国際版画美術館、市立博物館
	文化財等	4	旧荻野家住宅、旧永井家住宅、村野常右衛門生家、旧白洲邸武相荘
	その他文化・芸術施設	9	町田市民文学館、自由民権資料館、考古資料室、ふるさと農具館、フォトサロン、戦没者合同慰霊塔会館等
J スポーツ	体育館	2	総合体育館、サン町田旭体育館
	プール	4	室内プール、中学校温水プール(町一、南、鶴川)
	屋外運動場	4	陸上競技場、小野路球場、三輪みどり山球場、緑ヶ丘グラウンド
	その他スポーツ施設	13	クラブハウス 7、スポーツ広場 5(建物のないスポーツ広場を除く)、木曽中学校校庭照明設備
K レクリエーション・観光	レクリエーション・観光施設	7	自然休暇村、大地沢自然交流サイト、七国山ファーマーズセンター、小野路宿里山交流館、金森市民農園管理棟、町田シバヒロ、デゴイチ機関車上屋
L 産業	産業系施設	2	町田新産業創造センター、町田ターミナルプラザ
	市営住宅	8	金森・森野・本町田・木曽・忠生・真光寺市営住宅、シルバーピア 2
	公共トイレ	3	公共トイレ
	ごみ関連施設	8	バイオエネルギーセンター、資源化施設、リサイクル広場まちだ、リレーセンターみなみ、剪定枝資源化センター、排水浄化センター、排水浄化センター管理棟、境川クリーンセンター
	下水道施設	3	成瀬クリーンセンター、鶴見川クリーンセンター、鶴川ポンプ場
N 交通	下水道(都市インフラ施設)	—	下水道管路
	バスターミナル	1	町田バスターミナル
	駐車場等施設	11	駐車場・自転車駐車場施設 10 施設(建物のない駐車場を除く)、木曽自転車等保管場所
	道路(都市インフラ施設)	—	市道
	橋梁(都市インフラ施設)	209	橋梁
O 庁舎・窓口	その他道路資産(都市インフラ施設)	—	ペDESTリアンデッキ、街路灯、防護柵、道路反射鏡
	市庁舎	1	市庁舎
	市民センター	6	堺・小山・忠生・鶴川・なるせ駅前・南市民センター
	連絡所	4	町田駅前・鶴川駅前・玉川学園駅前・木曽山崎連絡所
P 未利用	その他庁舎・窓口施設	2	土木・公園サービスセンター、町田市民フォーラム
	学校跡地	—	市立小・中学校の統合や移転建替え等により未利用となった施設
	その他未利用施設	—	公共施設の集約化、複合化、移転等により未利用となった施設

A 教育

1 対象施設

2025 年 3 月末時点

施設分類	施設数	主な施設
小学校	42	小学校 ※ 2026 年 4 月 1 日時点では、小学校統合により 40 施設。
中学校	20	中学校
その他教育関連施設	1	教育センター ※ 2026 年 4 月 1 日時点では、中学校給食センター整備等により 5 施設。

2 機能別の方向性(案)

- 「**地域活用型学校**」の実現に向けて、地域コミュニティのあり方の変化等を踏まえ、機能や運用等を具体化し、多様な人々が交流し活動する愛着ある**地域の拠点**としていく。
- 更新にあたっては、**集約化**や**複合化・多機能化**等により、中長期的な見通しのもと、更新・維持管理可能な水準まで**施設総量を圧縮**するとともに、優先順位を整理のうえ**財政負担の縮減・平準化**を図る。
 - ✓ 学校プールは、**集約化**や**民間温水プールの活用拡大**など、より効率的・効果的な提供を図る。
 - ✓ 「学びの多様化学校」の設置にあたっては、**既存ストックの活用**や、**複合化・多機能化**などにより、**施設総量の圧縮**や、**財政負担の縮減**、機能強化等を図る。
 - ✓ (仮称)子ども・子育てサポート等複合施設は、着実に整備等を進めていき、**民間事業者のノウハウ**を活かした効率的・効果的な管理運営を進めていく。
 - ✓ 中学校給食センターは、鶴川エリア中学校給食センターのリース期間終了を見据え、**あり方を見直す**とともに、**民間活力**を活かし、効率的・効果的な管理運営を進めていく。

3 再編の取組(例)

取組名	新たな学校づくりの推進		取組の段階	事業実施	
取組概要	児童・生徒数の減少及び学校施設の老朽化に対応するため、学校統合・更新を契機として、未来の子どもたちにより良い教育環境をつくるとともに、将来の環境変化にも柔軟に対応できる学校施設を整備します。整備にあたっては、地域の拠点として複合化・多機能化等を検討・実施します。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
	2032 年度	2033 年度	調整中 2034 年度	2035 年度	

取組名	学校プールの集約化等の検討・実施		取組の段階	事業実施	
取組概要	建替えを行う学校のプールの屋内化や、市有温水プールの活用により、教育環境の向上を図るとともに、学校間で共同利用して集約化することで、将来に渡り安全かつ衛生的で計画的にプール授業を実施できる環境を提供し、併せてプール設置や維持管理にかかる費用の軽減を図ります。また、既存プールの維持補修費が高額となる学校で、民間温水プールの利用が可能な学校は、民間温水プールを活用します。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
			調整中		
	2032 年度	2033 年度	2034 年度	2035 年度	

取組名	「学びの多様化学校」の整備		取組の段階	事業実施	
取組概要	現成瀬小学校の既存校舎等を活用し、不登校児童・生徒のニーズに配慮した特別の教育課程を編成する「学びの多様化学校」を、町田市全域を学区とする、小中一貫校として整備します。また、「地域活用型学校」として、複合化・多機能化等による効果的な活用を図ります。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
	2032 年度	2033 年度	調整中 2034 年度	2035 年度	

B 子ども・子育て

1 対象施設

2025 年 3 月末時点

施設分類	施設数	主な施設
保育園・子ども発達センター	7	公設公営保育園 5 園、公設民営保育園 1 園、子ども発達センター 1 施設
学童保育クラブ	42	学童保育クラブ ※ 2026 年 4 月 1 日時点では、小学校統合に伴い 40 施設。
子どもセンター・子どもクラブ等	13	子どもセンター6 施設(分館含む)、子どもクラブ 6 施設、子ども創造キャンパスひなた村

2 機能別の方向性(案)

● **複合化・多機能化**により、**施設総量を圧縮**しつつ、学校等の他機能と連携するなどして、より魅力的な場づくりや、支援の充実化を図る。

- ✓ 学童保育クラブは、学校統合等に併せて、学校施設内の低層階に**複合化**して整備することとし、建物は**単独での建替えは行わない**。整備にあたっては、児童の利用が見込まれない時間帯や将来的な入会児童数の減少を見据え、学校施設と育成スペースとの**タイムシェア**を前提とした施設の配置や規模とする。
- ✓ 子どもセンター・子どもクラブ、子ども創造キャンパスひなた村は、市民センター・コミュニティセンターといった対象を限定しない集会施設や、地域の拠点となる学校など、周辺公共施設の大規模改修や建替えの時期を捉えて施設規模を見直したうえで**複合化・多機能化**することとし、原則として**単独での建替えは行わない**。その際、子どもが自由に来館し、遊べる環境の確保、セキュリティへの配慮、乳幼児の保護者も利用しやすいようにつくりに留意する。
- ✓ 子ども発達センターは、**民間活力導入**に向けた検討結果を踏まえ、より効率的・効果的なサービス提供の実現に向けた管理運営手法の見直しを実施する。
- ✓ 公立保育園は、建物の老朽化に伴う更新の時期を見据えて、周辺公共施設等との**複合化・多機能化**を優先的に検討することとし、検討の結果、複合化・多機能化による更新の効率化が困難な場合等を除き、原則として**単独での建替えは行わない**こととする。更新にあたっては、将来の保育ニーズの増減を見据えた定員の適正化に留意する。
- ✓ 森野三丁目保育園は、建物の老朽化に伴う更新の時期を見据えて、**施設の存廃を含めたあり方を見直し**、更新する場合は、市の財政的負担の最小化を図ることとする。

3 再編の取組(例)

取組名	学童保育クラブの集約化・整備			取組の段階	事業実施
取組概要	小学校の統合及び校舎建替えにあわせて、学校施設内に学童保育クラブを集約化・整備します。育成スペースについては、将来的な入会児童数の減少を見据え、専有スペースだけでなく一時的なタイムシェアも活用します。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
	2032 年度	2033 年度	調整中 2034 年度	2035 年度	

取組名	(仮称)子ども・子育てサポート等複合施設の整備等		取組の段階		事業実施					
取組概要	教育センターの跡地を活用し、教育センターや子ども家庭支援センター、保健センター等に加え、都立児童相談所を複合化することで、妊娠期から子どもが 18 歳になるまでの支援を切れ目なく受けることができる施設を整備・運営します。									
想定スケジュール	2027 年度		2028 年度		2029 年度		2030 年度		2031 年度	
	2032 年度		2033 年度		調整中 2034 年度		2035 年度			

取組名	子ども発達センターの指定管理者制度導入			取組の段階	事業実施
取組概要	子ども発達センターの管理運営において、民間事業者の持つノウハウを活用することで、多様化するニーズに応えるとともに、施設管理の効率化を図ることを目的として、指定管理者制度を導入します。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
	2032 年度	2033 年度	調整中 2034 年度	2035 年度	

C 高齢・障がい福祉

1 対象施設

2025 年 3 月末時点

施設分類	施設数	主な施設
ふれあい館	6	ふれあいもみじ館・いちよう館・くぬぎ館・けやき館・もっこく館・桜館
介護保険施設	10	公設デイサービス
その他高齢者福祉施設	2	わくわくプラザ町田、高齢者指定収集袋減免事業用倉庫・作業場
障がい福祉施設等	9	わさびだ療育園、町田ダリア園、町田リス園、大賀藕絲館、授産センター、ゆめ工房、こころみ、せりがや会館、グループホームはるかぜ

2 機能別の方向性(案)

- 必要な機能の他施設への移転や民営化等により、施設総量を圧縮しつつ、公共の福祉施設に限らず民間施設での提供も含めて、より身近な場所でサービスを受けられる機会を確保する。

- ✓ ふれあい館は、建物の建替えは行わず、引き続き事後保全のうえ計画的に廃止していくとともに、ふれあい館で行っている健康づくり等の事業は、より身近な地域で行う取組への移行を進めていく。
- ✓ 公設デイサービスは、周辺地域のデイサービスの供給状況、利用者への影響等を考慮のうえ、市有財産の売却や譲渡等を含めた民設民営化を段階的に進めていく。
- ✓ わくわくプラザ町田は、周辺のまちづくりや公共施設再編に併せて、必要な機能を移転・複合化し、単独での建替えは行わない。
- ✓ 町田ダリア園、町田リス園は、障がい者の就労の場であるとともに、観光施設としての側面もあることを踏まえ、町田薬師池公園四季彩の杜の魅力向上につながる活用を図る。

3 再編の取組(例)

取組名	町田ダリア園の今後のあり方検討					取組の段階	あり方検討
取組概要	障がい者の就労の場であるとともに、観光施設としての側面もあることを踏まえ、「町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上計画～Ver. 2～」に基づき、今後の町田ダリア園の事業や施設のあり方について運営法人等と検討・調整を行い、その方向性を決定します。						
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	調整中	
	2032 年度	2033 年度	2034 年度	2035 年度			

取組名	町田リス園のリニューアル					取組の段階	事業実施
取組概要	障がい者の就労の場であるとともに、観光施設であることも踏まえ、関係団体等と検討・調整を行い、『町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上計画～Ver. 2～』に基づき、町田薬師池公園四季彩の杜の魅力向上につながる活用を図ります。						
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	調整中	
	2032 年度	2033 年度	2034 年度	2035 年度			

取組名	障がい福祉施設の今後のあり方検討			取組の段階	あり方検討
取組概要	こころみ、町田ゆめ工房、町田市大賀藕絲館、町田市美術工芸館、町田市わさびだ療育園について、建物の老朽化に伴う更新時期を見据えて、あり方について各運営法人等との検討・調整を行い、方向性を決定します。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
	2032 年度	2033 年度	調整中 2034 年度	2035 年度	

取組名	ふれあい館事業の見直し			取組の段階	事業実施
取組概要	ふれあい館の健康づくり等の機能について、より身近な地域で行う取組へ移行していくとともに、建物については、廃止を含めた各館の方向性を検討のうえ、計画的に対応していきます。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
	2032 年度	2033 年度	調整中 2034 年度	2035 年度	

取組名	公設デイサービスの廃止及び廃止後の土地・建物の活用			取組の段階	事業実施
取組概要	公設デイサービスは量的拡大の役割を終えたため廃止し民営化します。廃止後の土地・建物については引き続きデイサービスを運営する民間事業者の有償で貸し付けます。併せて建物の売却や譲渡を検討します。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
	2032 年度	2033 年度	調整中 2034 年度	2035 年度	

取組名	わくわくプラザ町田の機能移転・複合化等の検討			取組の段階	あり方検討
取組概要	周辺のまちづくりや公共施設再編に併せて、必要な機能の移転、他の公共施設との複合化等を検討します。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
	2032 年度	2033 年度	調整中 2034 年度	2035 年度	

D 保健・医療

1 対象施設

2025 年 3 月末時点

施設分類	施設数	主な施設
保健施設	4	保健所中町庁舎、健康福祉会館、鶴川保健センター、忠生保健センター
医療施設	2	町田市民病院、町田市民病院たけのこ保育室(旧市立看護専門学校)

2 機能別の方向性(案)

- **複合化**や**既存資源の活用**等により**施設総量を圧縮**しつつ、利便性の向上や機能の充実化を図る。

- ✓ 健康福祉会館で提供している母子保健機能、小児救急診療機能等は、(仮称)子ども・子育てサポート等複合施設へ**複合化**し機能の充実化を図るとともに、歯科診療機能は**あり方を見直し**のうえ移転を図る。なお、移転後の**建物は廃止し総量の圧縮**を図る。
- ✓ 保健所中町庁舎は、更新時期を見据え、**集約化・複合化**等を含めた効率的・効果的な更新を図る。
- ✓ 町田市民病院は、病院施設を適切に維持保全し長寿命化を図るため、**計画的な改修**等を実施していくとともに、**経営基盤の強化に向けた見直し**や、継続的な経営改善を図る。
- ✓ 旧市立看護専門学校は、建物の老朽化に伴う更新時期を見据え、既存施設が担う機能の提供方法等のあり方や、必要に応じた施設の更新の方法について、検討・整理していく。

3 再編の取組(例)

取組名	歯科診療機能のあり方見直し及び移転等の検討・実施			取組の段階	事業実施
取組概要	健康福祉会館内の休日応急歯科・障がい者歯科診療所について、健康福祉会館の閉館・廃止時期を見据え、そのあり方や移転等の対応の方向性を検討・調整し、計画的に移転等の対応を進めていきます。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
	2032 年度	2033 年度	調整中 2034 年度	2035 年度	

取組名	保健所中町庁舎の移転・複合化等を含めた効率的な更新			取組の段階	事業実施
取組概要	保健所中町庁舎は、老朽化に伴う更新時期を見据え、移転・複合化等を含めた効率的な更新方法を検討のうえ、計画的に実施していきます。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
	2032 年度	2033 年度	調整中 2034 年度	2035 年度	

取組名	旧市立看護専門学校のあり方見直し				取組の段階	あり方検討
取組概要	旧市立看護専門学校は、築 54 年が経過し、建物の老朽化が著しいため、更新時期の到来を見据え、必要な機能など施設のあり方を検討・整理のうえ、必要に応じた更新等の方向性を決定します。					
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	
			調整中			
	2032 年度	2033 年度	2034 年度	2035 年度		

E 防災

1 対象施設

2025 年 3 月末時点

施設分類	施設数	主な施設
消防器具置場	38	消防器具置場
災害備蓄倉庫等	11	災害備蓄倉庫 5、防災倉庫 5、防災行政無線小山田中継局舎

2 機能別の方向性(案)

- 市民の生命を守るための施設として、耐用年数まで利用できるよう計画的な保全を行う。
 - 適正な規模・配置を整理のうえ、地域の拠点となる施設への複合化・多機能化や、既存資源の活用等により、効率的・効果的な更新を図る。
- ✓ 消防器具置場は、消防団のあり方見直しにあわせて適正な規模・配置を整理のうえ、地域の拠点となる施設への複合化・多機能化、集約化など、効率的・効果的な方法での更新を進めていく。
 - ✓ 災害備蓄倉庫は、感染症対策物品等を含む備蓄の適正量を整理のうえ、公共施設の余剰スペースや民間倉庫の活用などにより、効率的かつ計画的な必要スペースの確保を図る。
 - ✓ 避難施設は、学校再編に合わせ、適正な規模・配置を整理のうえ、学校跡地への継承、民間施設の活用など、効率的な方法での実現を図る。

3 再編の取組(例)

取組名	消防器具置場の効率的な更新		取組の段階	事業実施	
取組概要	消防器具置場は、消防団のあり方見直しにあわせて適正な規模・配置を検討・整理のうえ、「（仮称）消防器具置場整備計画」を策定します。				
	この計画に沿って、築年数や周辺公共施設の更新時期、その他管轄地区の事情等を考慮のうえ、地域の拠点となる施設への複合化・多機能化、集約化など、効率的・効果的な方法での更新を随時進めていきます。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
			調整中		
	2032 年度	2033 年度	2034 年度	2035 年度	

取組名	災害備蓄倉庫等の効率的な確保		取組の段階	事業実施	
取組概要	「町田市防災備蓄計画」に基づき、防災備蓄倉庫及び災害備蓄倉庫の適正な規模・配置、災害時の物資供給体制の構築等の方向性を具体化し計画を策定します。				
	この計画に沿って、災害備蓄倉庫や物資の地域内輸送拠点等について、既存公共施設の有効活用などにより、効率的かつ計画的に確保する。特に、未整備の町田地区災害備蓄倉庫については、設置場所等を検討・調整のうえ、効率的な確保を図ります。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
	2032 年度	2033 年度	調整中 2034 年度	2035 年度	

F 集会

1 対象施設

2025 年 3 月末時点

施設分類	施設数	主な施設
市民センター	6	忠生・鶴川・南・なるせ駅前・小山・堺市民センター
コミュニティセンター	7	玉川学園・木曽山崎・つくし野・成瀬・三輪・木曽森野・上小山田コミュニティセンター
町内会・自治会等集会施設	6	中規模集会施設 4、その他の集会施設 2
その他集会施設	2	町田市民フォーラム、町田市文化交流センター

2 機能別の方向性(案)

- 地域コミュニティのあり方の変化や、小・中学校の「地域活用型学校」への位置づけなどを踏まえ、役割や機能を改めて見直し、**適正な規模・配置を整理**のうえ、効率的な方法での更新を進めていく。
 - 更新にあたっては、**集約化**や**複合化・多機能化**により、**施設総量を圧縮**する。
- ✓ プラザ町田ビル内に位置する町田市文化交流センターは、利用状況や、他の周辺公共施設での類似機能の提供状況、**まちづくりの動向等を踏まえ**、必要に応じて**他機能への転用**など、より効果的な活用を図る。
 - ✓ 上小山田コミュニティセンターは、建物の更新時期を見据え、**あり方の見直し**に向けた検討を行う。
 - ✓ 町内会・自治会等集会施設は、**市で建替えは行わず**、**地域主体**の更新等に対し必要な支援をしていく。

3 再編の取組(例)

取組名	上小山田コミュニティセンターのあり方見直し			取組の段階	あり方検討
取組概要	上小山田コミュニティセンターは、2036 年度に建物の目標耐用年数(築 60 年)を迎えることから、建物の更新時期を見据え、あり方の見直しに向けた検討をします。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
	2032 年度	2033 年度	調整中 2034 年度	2035 年度	

取組名	町内会・自治会等集会施設のあり方検討		取組の段階	事業実施	
取組概要	例外的に市が所有もしくは借用し、地域住民が管理運営している町内会・自治会等集会施設について、建物の更新時期を見据え、近隣の集会施設や地域活用型学校の活用等を地域住民とともに検討します。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
	2032 年度	2033 年度	調整中 2034 年度	2035 年度	

取組名	貸出施設の適正な規模・配置の見直し			取組の段階	あり方検討
取組概要	市民センター、コミュニティセンターをはじめとした貸出施設の適正な規模・配置について、地域コミュニティのあり方の変化や、小・中学校の「地域活用型学校」への位置づけ、都市機能の配置に関する考え方などを踏まえ、検討・整理します。 検討・整理にあたっては、その他の拠点配置型地域利用施設（図書館、保健センター等）の適正配置も踏まえ、複合化・多機能化等による効率的・効果的な「地域の拠点」の配置の実現を目指します。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
	2032 年度	2033 年度	調整中 2034 年度	2035 年度	

G 公園・緑地

1 対象施設

2025 年 3 月末時点

施設分類	施設数	主な施設
公園施設	37	建物(スポーツ施設、美術館等を除く)を有する公園
公園・緑地	831	都市公園 732、都市公園以外の公園 82、町田市ふるさとの森(市立公園を除く) 17

2 機能別の方向性(案)

- 市民の憩いの場、レクリエーション空間のほか、運動する場、地域防災の拠点など、様々な役割を担う公園・緑地について、集約型の都市構造への再編を見据えた**あり方の検討**や、**管理のさらなる適正化**を進める。
 - 総合公園等の規模の大きな公園や地理的資源を有する公園については、**民間活力**を活かし、公園の魅力向上を図るとともに、効率的・効果的な管理運営を推進する。
 - 街区公園その他の住宅に身近な公園については、安全性、景観、防災機能等の確保に向け、**地域住民との協働**による維持管理を進める。
- ✓ 包括的指定管理者制度の導入効果を検証するとともに、必要に応じ、より効率的・効果的な維持管理等に向けた見直しを図る。
 - ✓ 芹ヶ谷公園等の市を代表する公園については、その魅力向上に向けて効果的な**民間活力の導入**を図る。
 - ✓ 公園施設の老朽化に伴う更新にあたっては、公園利用者の安全・安心を確保するとともに、将来の改築・修繕に係るコストの低減、及び平準化を図ることため、修繕等に優先順位をつけて計画的に実施していく。

3 再編の取組(例)

取組名	取組の段階				
芹ヶ谷公園”芸術の杜”の実現	あり方検討				
取組概要	中心市街地に隣接する緑豊かな都市公園である芹ヶ谷公園を、町田の多様な文化芸術活動と豊かな自然を体験し、学び楽しむことができる新しい体験型の公園「芹ヶ谷公園“芸術の杜”」として整備・運営します。市立博物館は、所蔵する工芸美術品を(仮称)国際工芸美術館に引き継いだ後、建物を解体します。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
	2032 年度	2033 年度	調整中 2034 年度	2035 年度	

H 図書・生涯学習

1 対象施設

2025 年 3 月末時点

施設分類	施設数	主な施設
図書館	7	中央・さるびあ・鶴川駅前・忠生・堺・木曽山崎・金森
生涯学習施設	1	生涯学習センター

2 機能別の方向性(案)

- **集約化**や**複合化・多機能化**により、**施設総量を圧縮**しつつ、**地域や民間の力**を取り入れた新たなサービスの提供や、学校図書館の地域活用等により、図書に親しむ機会や生涯学習の場の充足を図る。
- ✓ **民間活力の導入**や、**ICT の活用**など、効率的・効果的な図書館サービスの提供を図る。
- ✓ 近接するさるびあ図書館と中央図書館は、効率的・効果的なサービス提供のため、**集約化**を進めていく。
- ✓ 木曽山崎図書館は、更新時期の到来に向け、多摩都市モノレール延伸を見据えた**まちづくりや、周辺公共施設の更新等と連動**し、他施設への**多機能化・複合化**等を含めた効率的な更新を図る。
- ✓ 生涯学習センターは、引き続き**民間活力**を活用した効率的・効果的な管理運営を推進する。

3 再編の取組(例)

取組名	町田市生涯学習センターの効率的・効果的な管理運営			取組の段階	事業実施
取組概要	町田市生涯学習センターの施設管理、総合窓口、講座運営等の業務について、民間活力を導入することで、効率的かつ効果的な管理運営を推進します。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
			調整中		
	2032 年度	2033 年度	2034 年度	2035 年度	

取組名	木曽山崎図書館の効率的な更新			取組の段階	事業発案・事業化検討
取組概要	木曽山崎図書館は、更新時期の到来を見据えて、多摩都市モノレール延伸を見据えたまちづくりや、周辺公共施設の更新等と連動し、他施設との複合化・多機能化等を含めた効率的な更新方法を検討・実施します。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
	2032 年度	2033 年度	調整中 2034 年度	2035 年度	

取組名	さるびあ図書館の中央図書館への統合			取組の段階	事業実施
取組概要	将来にわたりサービスを提供していくため、近接している図書館がある場合や利用状況が大きく減少している場合には、施設の老朽化の状況をみながら再編を進めており、さるびあ図書館は中央図書館へ統合します。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
	2032 年度	2033 年度	調整中 2034 年度	2035 年度	

I 文化・芸術

1 対象施設

2025 年 3 月末時点

施設分類	施設数	主な施設
文化ホール	2	町田市民ホール、鶴川緑の交流館(和光大学ポプリホール鶴川)
美術館・博物館	2	国際版画美術館、市立博物館
文化財等	4	旧荻野家住宅、旧永井家住宅、村野常右衛門生家、旧白洲邸武相荘
その他文化・芸術施設	9	町田市民文学館、自由民権資料館、考古資料室、ふるさと農具館、フォトサロン、戦没者合同慰霊塔会館等

2 機能別の方向性(案)

- **集約化**や**複合化・多機能化**を進め、**施設総量を圧縮**しつつ、効果的な民間活力の導入や、施設の一層の有効活用、他機能への転用等により、魅力向上や収益性の向上を図る。
 - ✓ 文化ホールは、利用率の低い諸室の効率的・効果的な活用を図る。
 - ✓ 町田市民ホールは、建物の老朽化に伴う更新時期の到来を見据え、**あり方を見直し**、効率的・効果的な更新を図る。
 - ✓ 美術館は、「芹ヶ谷公園”芸術の杜”」を、市民の声を聴きながら、**より実現性の高い事業計画へ見直し**、整備を進めていく。また、市立博物館の収蔵品と機能は工芸美術館へ継承する。
 - ✓ ふるさと農具館は、建物の老朽化に伴う更新時期の到来を見据え、「薬師池公園四季彩の杜北園」整備の方向性を踏まえた**あり方を検討**し、検討結果に基づき必要に応じて効率的・効果的な更新を図ることとし、**単独での建替えは行わない**。
 - ✓ 市民文学館は、建物の老朽化に伴う更新時期の到来を見据え、**民間活力の効果的な導入**に向けた検討を進めていく。
 - ✓ フォトサロンは、障がい者の就労の場としての機能を有していることに留意しつつ、町田薬師池公園四季彩の杜の魅力向上に向けて、**民間活力を活かした効果的な活用**方法を検討し、関係団体等との調整を丁寧に行いながら、着実に推進していく。
 - ✓ 文化財等は、一般的な公共施設における改修等の更新サイクルとは区別して、文化財保護法等に基づき適切に維持保全する。
 - ✓ 考古資料室は、**アウトリーチ**による展示、**集約化**、**既存施設の活用**等により、展示・収蔵スペースの効率的な確保を図ることとし、これらによる効率化が困難な場合を除き、原則として**単独での建替えは行わない**こととする。

3 再編の取組(例)

取組名	ふるさと農具館のあり方検討			取組の段階	事業実施
取組概要	町田薬師池公園四季彩の杜北園の整備計画に合わせて、必要な機能を検討します。その結果に基づき、必要に応じ施設の多機能化に向けて必要な整備を進めていきます。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
			調整中		
	2032 年度	2033 年度	2034 年度	2035 年度	

取組名	町田市民ホールのあり方検討			取組の段階	あり方検討
取組概要	町田市民ホールは、建物の老朽化に伴う更新時期の到来を見据え、施設の機能や管理・運営方法等を見直します。計画改修または建替えを行う場合は、施設の機能等を踏まえ、効率的・効果的な更新となるよう、その方向性を検討します。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
	2032 年度	2033 年度	調整中 2034 年度	2035 年度	

取組名	町田市考古資料室の展示・収蔵スペースの効率的な確保			取組の段階	事業実施
取組概要	町田市考古資料室の収蔵庫について、老朽化に伴う廃止時期を見据え、既存施設の活用等による効率的な収蔵スペースの確保を検討・実施します。 また、展示スペースについて、類似機能との集約化を検討します。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
	2032 年度	2033 年度	調整中 2034 年度	2035 年度	

Ｊ スポーツ

1 対象施設

2025 年 3 月末時点

施設分類	施設数	主な施設
体育館	2	総合体育館、サン町田旭体育館
プール	4	室内プール、中学校温水プール(町一、南、鶴川)
屋外運動場	4	陸上競技場、小野路球場、三輪みどり山球場、緑ヶ丘グラウンド
その他スポーツ施設	13	クラブハウス 7、スポーツ広場 5(建物のないスポーツ広場を除く)、木曽中学校校庭照明設備

2 機能別の方向性(案)

- スポーツを「する」場、「みる」場について、学校の地域活用など、スポーツ施設以外の配置状況も踏まえ、**適正規模・適正配置の考え方を整理**する。
 - 適正規模・適正配置の考え方にに基づき、必要に応じ既存スポーツ施設のあり方を見直し、**民間活力**の導入や、**遊休地の有効活用**、ネーミングライツ等による**財源確保、収益性の向上**などにより、効率的・効果的な更新や確保、管理運営を図る。
- ✓ 町田木曽山崎パラアリーナは、誰もがスポーツに親しむことができる場や、地域の健康づくり・多世代交流の場、福祉避難所などの災害時の拠点として、**ユニバーサルデザイン**を取り入れた整備を着実に推進する。
- ✓ 総合体育館、陸上競技場、サン町田旭体育館は、老朽化に伴う更新時期の到来にあわせて、効果的な管理運営に向けた**機能転換**や、効率的な更新に向けた**見直し**を行い、利用者への影響を考慮のうえ、**計画的な改修**を進めていく。
- ✓ クラブハウスは、学校施設等の建替えを見据えてあり方を見直すこととし、**単独での建替えは行わない**。

3 再編の取組(例)

取組名	プール事業の集約化			取組の段階	事業実施
取組概要	中学校温水プール 3 校(町田第一中学校、南中学校、鶴川中学校)で実施してきた中学校温水プール開放事業を廃止し、市立室内プールに集約化します。これに伴い、プール教室事業の充実や新規事業の創出等に取り組み、スポーツをする場の提供と利用者サービスの向上を図ります。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
	2032 年度	2033 年度	調整中 2034 年度	2035 年度	

取組名	町田木曽山崎パラアリーナの整備・運営		取組の段階	事業実施	
取組概要	町田木曽山崎パラアリーナは、年齢・性別、障がいの有無や種別にかかわらず、市民誰もがスポーツに親しむことができる場としてだけでなく、地域の健康づくり・多世代交流の場、災害時の拠点といった複合的な機能を担うインクルーシブな施設として、整備・運営します。整備・運営にあたっては、PFI 手法により効果的に民間活力を導入するとともに、ネーミングライツによる財源確保など、管理・運営の効率化を図ります。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
	2032 年度	2033 年度	調整中 2034 年度	2035 年度	

K レクリエーション・観光

1 対象施設

2025 年 3 月末時点

施設分類	施設数	主な施設
レクリエーション・観光施設	7	自然休暇村、大地沢自然交流サイト(Nature Factory 東京町田)、七国山ファーマーズセンター、小野路宿里山交流館、金森市民農園管理棟、町田シバヒロ、デゴイチ機関車上屋

2 機能別の方向性(案)

- 効率的な更新や、**施設総量の圧縮**を図るとともに、効果的な**民間活力**の導入等により、更なる魅力向上、管理運営の効率化を進めていく。

- ✓ 大地沢自然交流サイトは、指定管理者制度導入による効果を検証のうえ、更新時期の到来を見据え施設の**あり方を見直し**、必要に応じ効率的・効果的な更新を図る。
- ✓ 町田シバヒロは、隣接する町田第一小学校の老朽化に伴う建替え時に活用する。小学校の建替えまでの間は、中心市街地の活性化に寄与できるよう、まちの魅力発信や賑わいを創出する拠点、人々が憩い交流するゆとりの空間として運用する。また、効率的・効果的に管理運営し、必要に応じて環境向上を図る。
- ✓ 子ども発達センター敷地内のデゴイチ機関車上屋は、子ども発達センターの廃止にあわせて、市の財政的負担を最小限に抑える方法での廃止を図る。

3 再編の取組(例)

取組名	デゴイチ機関車及び上屋の取扱い検討				取組の段階	事業実施
取組概要	子ども発達センター敷地内のデゴイチ機関車及び上屋は、子ども発達センターの移転にあわせて、取扱いを検討のうえ、財政的負担を最小限に抑える方法で対応します。					
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	
			調整中			
	2032 年度	2033 年度	2034 年度	2035 年度		

取組名	大地沢自然交流サイトのあり方見直し				取組の段階	あり方検討
取組概要	指定管理者制度導入による効果を検証し、周辺環境の変化(大戸緑地整備)の時期を捉え、施設のあり方を見直します。また、あり方の検討結果に基づき、必要に応じ効率的・効果的な更新を図ります。					
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	
	2032 年度	2033 年度	調整中 2034 年度	2035 年度		

L 産業

1 対象施設

2025 年 3 月末時点

施設分類	施設数	主な施設
産業系施設	2	町田新産業創造センター、町田ターミナルプラザ

2 機能別の方向性(案)

- **あり方、機能の見直し**や、効果的な**民間活力の導入**等により、運営を効率化するとともに、更なる産業振興を図る。
- ✓ 町田新産業創造センターは、将来的に現建物が老朽化に伴い使用不能となる時期を見据え、次期産業振興計画の方向性に応じて、再編を進めていく。
- ✓ 町田ターミナルプラザについて、建替えの際には、区分所有者との協議、調整の上、民間活用を含めた検討を行う。

3 再編の取組(例)

取組名	町田新産業創造センター建物改修等に係る方向性の検討		取組の段階	事業実施
取組概要	町田新産業創造センターは、将来的に現建物が使用不能となる時期を見据え、次期産業振興計画の方向性に応じて、再編を進めていきます。			
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度
	2032 年度	2033 年度	2034 年度	2035 年度

M 暮らし・ライフライン

1 対象施設

2025 年 3 月末時点

施設分類	施設数	主な施設
市営住宅	8	金森・森野・本町田・木曽・忠生・真光寺市営住宅、シルバーピアもりの・あいほら
公共トイレ	3	町田駅前公共トイレ、成瀬駅北口駅前広場公共トイレ、尾根緑道公共トイレ
ごみ関連施設	8	バイオエネルギーセンター、ビン・カン選別施設(資源化施設)、リサイクル広場まちだ、リレーセンター みなみ、剪定枝資源化センター、排水浄化センター、排水浄化センター管理棟、境川クリーンセンター
下水道施設	3	成瀬クリーンセンター、鶴見川クリーンセンター、鶴川ポンプ場
下水道	-	下水道管路 5,018ha、下水道管路延長 1,672 km(汚水管 1,324 km、雨水管 348 km)

2 機能別の方向性(案)

- 市民の暮らしに必要な施設として、**安全・安心を最優先とした計画的な保全**を行うとともに、長期的な視点で**財政負担の縮減や、平準化**を図る。
 - ✓ 下水道は、老朽化に伴う重大な事故を未然に防ぐとともに、今後、増加が見込まれる更新費用の平準化を図るため、**民間活力の効果的な導入**などにより、アセットマネジメントを推進する。また、**テクノロジーの活用**などにより、点検・診断等の更なる効率化を図る。
 - ✓ 剪定枝資源化事業は、市内**民間事業者の処理施設での処理に移行**することとし、剪定枝資源化センターを、借地期間の終了を見据え**計画的に廃止**していく。
 - ✓ 資源化施設は、相原地区と上小山田地区の 2 か所への整備を推進する。
 - ✓ 市営住宅は、大規模改修や建替えの際、人口や低額所得者数の動向に合わせて施設を**適正な規模に縮小**する。
 - ✓ 公共トイレは、その他の周辺公共施設内の公共トイレや、民間事業者等による公共トイレの提供状況を踏まえ、**施設の存廃を含めた検討**を行う。

3 再編の取組(例)

取組名	資源ごみ処理施設の整備				取組の段階	事業実施
取組概要	資源ごみ処理施設を相原地区と上小山田地区の 2 地区に整備します。					
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	
			調整中			
	2032 年度	2033 年度	2034 年度	2035 年度		

取組名	剪定枝資源化の民間処理施設への移行				取組の段階	事業実施
取組概要	剪定枝の資源化は、剪定枝資源化センターから民間処理施設での処理へ移行します。移行に伴い、剪定枝資源化センターでの事業を終了し、施設を廃止します。					
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	
			調整中			
	2032 年度	2033 年度	2034 年度	2035 年度		

取組名	公共トイレのあり方検討				取組の段階	あり方検討
取組概要	町田駅前公共トイレ、成瀬駅北口駅前広場公共トイレ、尾根緑道公共トイレは、その他の周辺公共施設内の公共トイレや、民間事業者等による公共トイレの提供状況を踏まえ、施設の存廃を含めたあり方を検討します。					
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	
	2032 年度	2033 年度	調整中 2034 年度	2035 年度		

N 交通

1 対象施設

2025 年 3 月末時点

施設分類	施設数	主な施設
バスターミナル	1	町田ターミナルプラザバスターミナル
駐車場等施設	11	駐車場・自転車駐車場施設 10 施設(建物のない駐車場を除く)、木曽自転車等保管場所
道路	－	市道総延長 1,276,413m、総面積 7,228,566 m ²
橋梁	209	橋梁数 209 橋、総延長 2,441m
その他の道路資産	－	ペDESTリアンデッキ 16、街路灯 31,751、防護柵 42.3km、道路反射鏡 2,821

2 機能別の方向性(案)

- 安全・安心を最優先とした計画的な保全や、点検等の効率化により、財政負担の縮減や平準化を図る。また、まちづくりと連動した更新・整備により、魅力向上を図る。

- ✓ 自転車駐車場は、民間活力導入による効率的な管理運営・更新を進めていく。また、市で建替える場合は、需要に見合った施設規模へ見直しのうえ建替えることとする。
- ✓ 旧原町田一丁目駐車場・自転車駐車場は、「JR 町田駅南地区まちづくり整備方針」に基づく再開発事業の中で、更新・土地活用を図っていく。
- ✓ 相原駅東口自転車駐車場は、周辺まちづくりと連動した更新・土地活用を検討・実施していく。
- ✓ 町田駅周辺におけるペDESTリアンデッキ及びバスセンターは、「(仮称)町田駅周辺交通基盤・公共空間等整備方針」を踏まえて、まちづくりと連動した整備や再編を進める。
- ✓ 橋梁やペDESTリアンデッキ、横断歩道橋、エレベーター、エスカレーターなどの道路施設は、適正な施設量を確保するとともに、計画的な点検、修繕を実施し、更新時期の平準化やライフサイクルコストの最小化、事後保全型から予防保全型の管理への転換等を図る。また、点検・修繕の実施にあたっては、新技術の活用などにより、コスト縮減や管理の効率化を図る。

3 再編の取組(例)

取組名	自転車駐車場に関する適正規模・適正配置の実現			取組の段階	事業実施
取組概要	まちづくりの動向や社会情勢の変化等を踏まえ「自転車駐車場整備方針」を策定し、各駅周辺における将来的な自転車駐車場の利用予測を整理します。また、同方針において需給ギャップが大きいと考えられるエリアは、自転車駐車場の整備計画を策定のうえ民間事業者と共同して整備するなど、効率的な手法での適正規模・適正配置の実現に向けた取組を進めます。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
	2032 年度	2033 年度	調整中 2034 年度	2035 年度	

取組名	木曽自転車等保管場所の規模の適正化			取組の段階	事業実施
取組概要	木曽自転車等保管場所は、放置自転車等の撤去台数の減少に合わせ、規模の適正化を図ります。規模の適正化により創出したスペースは、処分・貸付等を含めた積極的かつ戦略的な活用を検討・実施します。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
			調整中		
	2032 年度	2033 年度	2034 年度	2035 年度	

〇 庁舎・窓口

1 対象施設

2025 年 3 月末時点

施設分類	施設数	主な施設
市庁舎	1	市庁舎
市民センター	6	堺・小山・忠生・鶴川・なるせ駅前・南市民センター
連絡所	4	町田駅前・鶴川駅前・玉川学園駅前・木曽山崎連絡所
その他庁舎・窓口施設	2	土木・公園サービスセンター、町田市民フォーラム

2 機能別の方向性(案)

● **集約化**や**多機能化・複合化**により、**施設総量の圧縮**を図るとともに、地域の拠点としての機能強化など、利便性の向上や機能の充実化を図る。また、**既存施設の有効活用**などにより、効率的な更新を図る。

✓ 庁舎機能については、建物の更新や移転等にあたって、**既存施設を有効活用**するなど、効率的な方法を検討・実施していく。

✓ 窓口機能は、DX 等の推進により目指す、誰もが時と場所を問わず手続き等ができる環境の実現に向けて、その**適正配置について見直し**、効率的・効果的なサービス提供、及び**施設総量の圧縮**を図る。

3 再編の取組(例)

取組名	施設再編等に伴う文書保管場所の選定		取組の段階	あり方検討	
取組概要	庁舎等の公共施設の再編にあわせて、公文書の保管スペースに関する規模・配置の適正化を図るため、保管のあり方や保管場所の選定等に関する方針を検討・策定します。 また、この方針に基づき、再編対象の公共施設に保管している公文書について、利用状況等を踏まえ再編後の保管のあり方を検討するとともに、適正かつ効率的な保管場所を選定します。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
			調整中		
	2032 年度	2033 年度	2034 年度	2035 年度	

取組名	土木・公園サービスセンター事務所機能の移転・複合化			取組の段階	事業実施
取組概要	忠生スポーツ公園第二次整備に向けた最終処分場の安全対策工事に伴い、土木・公園サービスセンターの事務所機能を町田市バイオエネルギーセンターへ移転・複合化します。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
			調整中		
	2032 年度	2033 年度	2034 年度	2035 年度	

※ 上記のほか、行政窓口機能の再編に関する取組を位置付ける方向で調整中。

P 未利用

1 対象施設

2025 年 3 月末時点

施設分類	施設数	主な施設
学校跡地	-	市立小・中学校の統合や移転建替え等により未利用となった学校施設。
その他未利用施設	2	公共施設の集約化、複合化、移転等により未利用となった施設。

2 機能別の方向性(案)

- 公共施設の再編等により生み出した低・未利用(予定)の空間・建物等は、市民サービスの向上と安定的な**財源確保**の観点から、処分・貸付を含めた積極的かつ戦略的な活用を図る。

- ✓ 町田駅周辺や多摩都市モノレールの町田方面延伸ルート周辺にある低・未利用(予定)の建物等は、**まちづくりと連動した効果的な活用**を検討・実施する。
- ✓ 学校跡地をはじめ周辺地域への影響が大きい財産は、公共的な活用や地域のニーズ等を踏まえた活用を検討する。

3 再編の取組(例)

取組名	井口ホームの跡地活用			取組の段階	事業実施
取組概要	障がい福祉施設「井口ホーム」の跡地は、土地・建物寄附者の相続人への返還に関する意向を調査のうえ、活用(返還・売却・貸付等)を図ります。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
	2032 年度	2033 年度	調整中 2034 年度	2035 年度	

取組名	学校跡地の効果的な活用の検討			取組の段階	事業発案・事業化検討
取組概要	「町田市新たな学校づくり推進計画」に基づく学校統合に伴い閉校する学校の跡地について、地域住民をはじめとした市民ニーズを把握のうえ活用に向けた検討・調整を行い、学校跡地となるおよそ 3 年前を目途に、活用の方向性を決定します。				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
	2032 年度	2033 年度	調整中 2034 年度	2035 年度	

取組名	町田駅周辺の公共施設跡地の効果的な活用			取組の段階	事業発案・事業化検討
取組概要	<p>健康福祉会館、子ども発達センター、旧町田消防署用地は、低・未利用となる時期を見据え、活用の方向性を検討・決定します。</p> <p>せりがや会館跡地、町田シバヒロ(旧町田市庁舎用地)は、隣接する学校の建替え時に活用することとし、学校建替えまでの間、効果的な活用を図ります。</p>				
想定スケジュール	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
	2032 年度	2033 年度	調整中 2034 年度	2035 年度	